

## 2010年度「はんさん」読者アンケート集計結果

日時：2011年3月1日

報告：(特活) 秋田県南NPOセンター

奥 ちひろ

次年度、市民活動団体にとってより分かりやすく、役に立つ情報誌を作ることを目的に、『はんさん』の編集に活かしていくためのアンケートを実施した。アンケート結果は編集会議で検討し、可能な限り取り入れていきたいと考えている。

対象は、情報誌を定期的に郵送している方を中心とする読者。2011年2月10日に配布し、2月末をもって締め切った。

●回収枚数：30枚

### <回答者内訳>

◇性別 男性：18人 女性：7人 不明：5人

◇年齢 10代：0人 20代：2人 30代：4人 40代：3人

50代：4人 60代：7人 70代以上：3人 不明：7人

◇所属 ボランティア・NPO：19人 県職員：4人 市町村職員：3人 企業：2人

教育関係機関：4人（小学校0人、中学校2人、高等学校2人）

その他：2人（雇用創出協議会1人、無記名1人）

Q1. 今年度の内容について、参考になった・興味深く読んだ記事はどれですか？  
(複数回答可)

	おしえてNPO	活動ウォッチング	特集	助成金・募集	イベント	新世代	外部	その他
NPO	6	10	13	6	5	13	10	0
自治体	0	1	3	0	1	0	1	0
企業	2	1	1	2	1	1	1	0
教育機関	0	4	2	1	3	1	1	0
その他	0	1	0	0	0	0	2	0
合計	8	17	19	9	10	15	15	0

Q1-1. (特集とお答えになった方)

特集の中で、特に参考になった・興味深く読んだ記事はどれですか？ (複数回答可)

	5月号	6月号	7月号	8、9月号	10月号	11月号	12月号	2月号
NPO	7	4	5	7	5	5	4	9
自治体	1	0	0	2	0	1	0	1
企業	0	0	0	0	0	1	0	1
教育機関	1	0	0	0	0	2	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	9	4	5	9	5	9	4	11

※各月の内容

- ・ 5月号…私たちが応援団です！県南地域を支える自治体のみなさんをご紹介！
- ・ 6月号…一歩立ち止まって「協働」を考える
- ・ 7月号…助け合いの仕組みをつくる～市民活動を資金面で支える「あきたスギッチファンド」～
- ・ 8、9月号…なぜ「協働」しなければならないのか  
～レポート 協働コーディネーター育成研修「県民創出の協働の『まちづくり』～
- ・ 10月号…利益追求以上に譲れない想いがある ～コミュニティ・ビジネス～
- ・ 11月号…地縁組織とNPO ～対話にいるまちづくり40年、湯沢市岩崎の取り組み～
- ・ 12月号…企業のCSRを紹介！
- ・ 2月号…NPO法人の会計基準策定

Q1-2. (全員)

具体的に、どういう点が参考になりましたか？

【NPO】

>紙面全体への意見

- ・ 理解しやすく納得できる内容でした。
- ・ 他NPOの活動がいきいきと伝わってきました。
- ・ NPOの基本、使命を学ぶ
- ・ テーマ設定が良かった。
- ・ 地域貢献をめざす立体的な多様な実践活動

- ・活動 W、新世代、外部アンテナのどの記事からも、それぞれの人の地域に対する思いが伝わってきたこと。そして、いろいろな活動の仕方があることがわかったこと。
- ・他法人の活動などの情報を知ることができるため、とても参考になります。
- ・NPOという知っているようで知らない内容を、地域で実際活動している具体的な団体の紹介を交えて知ることができたこと。また、イベントや助成金などの必要情報も同時に知ることができた。
- ・秋田の元気な情報誌やいろんなみなさんが体験したことやこれからのどういう暮らし又どういうビジネスにつながる体験、そしてみんなとの絆、とてもいいですね。

#### >活動ウォッチング

- ・活動内容に興味を持ちました。NPOとして、がんばっている内容は、現在必要とされる内容かと思われるので、自分たちの活動の参考になると思ったからです。

#### >特集

- ・今後、NPO 法人化出来ればこの様な事を勉強しなくてはならない点
- ・会計の活動計画書の考えと例を参考にしたい。改正の動き、注目していました。

#### >イベント情報

- ・どんなイベントが行われるか興味がある。

#### >新世代の風

- ・若者の視点が見えて、良かった。
- ・若い方々の活動で元気を得られた。
- ・自分の知らないところで活動し、活躍している人がたくさんいることに刺激を受ける

#### >外部アンテナ

- ・東京都町田市の「なまはげや」は、貴重な存在とご意味
- ・県内で暮らしていると、ものの見方・考え方が偏ってしまう。そして偏っていることに気付かなくなる。外部アンテナの意見で秋田県がどう映っているのか、どうすべきなのか考えさせられる。とても参考になるすばらしいコーナー。
- ・色々な見方・考え方を参考にしたい。
- ・県外の方や、県外出身で秋田に来ている方の考えは、客観的に秋田を見ることができておもしろい。

【市町村職員】

>紙面全体への意見

・自分の業務に直接関係する内容で、知識を深めることが出来た点と、知り合い程度だった方の詳しい情報を知ることが出来た点。

【企業】

>紙面全体について

・自分の住んでいるところの情報は、人から聞いたり調べたりしますが、県北や県南の情報はなかなかわかりませんから情報誌は回覧されてくるので、大助かりです。

【教育関係機関】

>紙面全体への意見

- ・どのような取り組みが行われているのか、非常に参考になった。
- ・地域に根ざす今をがんばっている人たちを知ることができて励まされる。

【その他】

>紙面全体への意見

- ・県外で活躍されている方がどのように秋田を思っているか伝わってきます。

Q2. 改善したほうがよいと思われるコーナーはどれですか？（複数回答可）

	おしえてNPO	活動ウォッチング	特集	助成金・募集	イベント	新世代	外部	その他
NPO	0	2	0	1	0	0	0	0
自治体	0	0	0	0	0	0	0	0
企業	0	0	0	0	0	0	0	0
教育機関	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	2	0	0	0

Q2-1.

具体的に、どういう点が物足りなかったですか？

【NPO】

>紙面全体への意見

- ・企業の元気になることにもう少しがんばってほしい

>活動ウォッチング

・NPOの幅は広く、介護等で企業的に頑張っているNPOも多い。こういった企業的NPOともつながっていく必要がある。

## >助成金情報・募集情報

- ・もっと早く知りたかった、という時もあるので、早めに掲載を心がけてください。

### 【その他】

## >イベント情報

- ・情報が少ない
- ・もう少し量が増やせればいい

## Q3. 今後、特に取り上げてほしいテーマや情報、団体があればご記入ください。

### 【NPO】

- ・企業的に頑張っている NPO
- ・協働公募情報
- ・新しい公共の現状
- ・共同体（家族、地域）の復興！
- ・県南市町村の NPO 活動内容シリーズで。
- ・今後とも「協働」「会計」「助成金情報」のテーマを続けて充実して下さい。
- ・現職の公務員が、居住地の一員として NPO や地域活動がんばっている人を紹介してほしい。
- ・県南地域に定住する外国籍の方々が地域の中でどんなことを感じたり、どんなことを望んでいるかわかるような記事があればいいなと思います。
- ・今まで紹介してきた方々が現在どうしているのか、紹介後どのような活動をしてきたのか紹介してほしい。
- ・秋田ダルク
- ・各団体の活動内容等がより詳しく分かれば良いかと思います。
- ・市民活動情報ネットに加入している団体の活動内容を紹介する欄
- ・ものづくりネットワーク
- ・会計や税務の情報
- ・これからも面白い人や団体を発掘して下さい
- ・若者会議の成果報告や、その後の動きなど、主催者、参加者の立場の皆さんから聞いてみたいなあと思います。(大仙については以前記事がありましたね)
- ・イベント情報に掲載されているもので興味があっても参加できないものがあります。その様子など見れたらいいですね。
- ・税金の算出、税理士がいなくても方法は？
- ・NPO法人を取り消す場合の手続き

#### 【市町村職員】

- ・ 中間支援組織について。
- ・ Y2（わいわい）ぷらざ
- ・ 県内や東北で先進的に活動している団体紹介

#### 【企業】

- ・ 身近な市民活動の紹介をもっと取り上げてほしい。

#### 【教育関係機関】

- ・ 公民館における活動など
- ・ 増田地域センター運営協議会（HP あり）
- ・ 増田盆おどり保存協会（蔵の駅内）

#### 【その他】

- ・ 観光ネタ探し

Q4. 全体を通して、ご意見・ご感想・ご要望・メッセージなどを自由にご記入ください。

#### 【NPO】

- ・ 毎月、ごくろうさまです。NPO が力を発揮できるように頑張りましょう。
- ・ 現状維持で良い。但し、年度替え時に見直しを行っては？
- ・ 総体的によくやっている感じです。文章に責任をもつ意味で、ニックネームでなく実名記事とした方がいいです。定期刊行物は発行スケジュールを記入するのがふつうです（年 1 回とか年間 11 回とか）
- ・ センテンスをできるだけ短く編集すると、もっともっと読みやすく、分かりやすくなると思います。
- ・ はんさんを一般の人に読ませる工夫は、可能でしょうか。
- ・ 紙面作りに対する熱意が伝わってきます！
- ・ あくまでも市民への確かな情報提供を期待する。いつもご苦労様です。
- ・ とてもわかりやすい（見やすい）編集、紙面になっていると思います。たいへん苦勞のいる仕事と思いますが、がんばってください。
- ・ 増田町婦人会では、昨年からは新しい活動として、抗ガン剤を受けている方への、タオル帽子を作って、プレゼントすることを始めました。1年間で 300 枚以上のタオル帽子を平鹿病院に届けましたが、病院ではまだまだ不足の状態です。タオルは買うと高価です。眠っているタオルの寄付をお願いしたいです。
- ・ いつも色々勉強になります。
- ・ 毎回すごく考えられた内容だと頭が下がります。若い人たちで作った美郷町のパンフを

手にし、すごいなあと周りの方々とはなしていました。いろんな方との力と動きがあるのですね。

- ・毎号楽しく拝見させていただいています。
- ・扱っている情報はとても固い内容なのですが、それをやわらかい表現で伝えてくれており、楽しく拝見しています。これからも長く継続してもらえることを望みます。
- ・情報がとても参考になっています。
- ・せっかく時間をかけて、おもしろい記事、県南で頑張っている「人」を紹介しているので、もっと多くの方に読んで欲しいですね。

#### 【市町村職員】

- ・「新世代の風」はいつも楽しみにしています。これからも頑張る若者にスポットをあて続けてほしいと思います。
- ・これからも多様な主体による生き生きとした活動情報が伝わってくる情報誌であってください。大変だと思いますが、これからもよろしくお願いします。

#### 【企業】

- ・県南各地のことを知り、大変参考になった。
- ・様々な情報はとてもありがたいことですので、これからも継続して情報を発信していただけたらと思います。

#### 【教育関係機関】

- ・毎号、各活動の様子を知ることができ助かってます。今後も情報の発信よろしくお願いします。